

DCS - P3 B

DAYLIGHT CONVERSION SYSTEM (50プリウスヘッドライト内上側用)

この度は弊社製品<デイトシステム>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品はフロントLEDポジションランプをデイト化するためのキットです。本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。
 ★本文では<デイトシステム>を<DCS>と略して表示しております。
 ★本製品を取り付ける場合、一部穴開け作業が必要です。取り付けは必ず専門店にておこなって下さい。

【使用上の注意】

ポジションランプをデイト化した場合、ポジションランプは『その他の灯火』としての扱いになります。
 この場合本来の車幅灯がなくなってしまう為、弊社ウインカーポジションを装着し車幅灯として使用して下さい。
 車検の解釈については、検査官自身の判断によってまいります。車検時にはノーマル状態に戻してから検査を受けて下さい。

【製品の特徴】

- ★昼間の走行時でもフロントポジション(ヘッドライト内上側)が点灯し走行安全性を高めます。
- ★拡張アダプターを装着することによりアンロック時に10秒間フロントポジションランプが点灯する『アンサーバックシグナル』をおこなうことが可能です。

お願い! 本製品は性能向上などの理由により取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はお手数ですが当社ホームページを閲覧のうえ、最新版の取り扱い説明書を参考に取付作業、調整をおこなって下さい。

△ 危険 この表示を無視して、誤った取り扱い作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差支った危険な状況を示します。

- 本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。運転に支障をきたし事故の原因となります。
- 本製品の装着により車両に異常が出たままの状態での走行を続けると、予期せぬトラブルを誘発するばかりでなく、事故を招く可能性があります。性能が損なわれている場合は専門業者にて点検、整備を行ってください。
- 本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。加工・分解・改造等の形跡が見られた場合、クレーム・修理の対象外とさせていただきます。
- エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。必ず各部品の温度が下がってから作業 をはじめてください。

△ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱い作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

- 本製品は車両電源がDC12V専用です。12V/24V兼用車または、24V車には使用しないで下さい。火災の原因となります。
- 本製品の取り付け時は使用しない配線などは絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行って下さい。ショートなどにより火災、電装品、エンジン、車両の破損の原因となります。
- カプラーを外す場合には無理にハーネスは引っ張らず、必ずカプラーを持って取り外してください。ハーネスが破損すると、ショートなどにより火災、電装品の破損、焼損の原因となります。また製品の故障の原因となります。

△ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱い作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

- 取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損、紛失しないように大切に保管してください。弊社は、取り付け作業による物的損害の責任を負うことが出来ませんので慎重に作業を行ってください。
- 本製品は精密部品ですのでハーネスの取り回しで強力な信号、ノイズの発生しやすい箇所は避けてください。誤作動する恐れがあります。
- 本製品に付属するハーネスは耐熱部品ではありませんので高温部を通す場合は必ず熱対策をおこなってください。

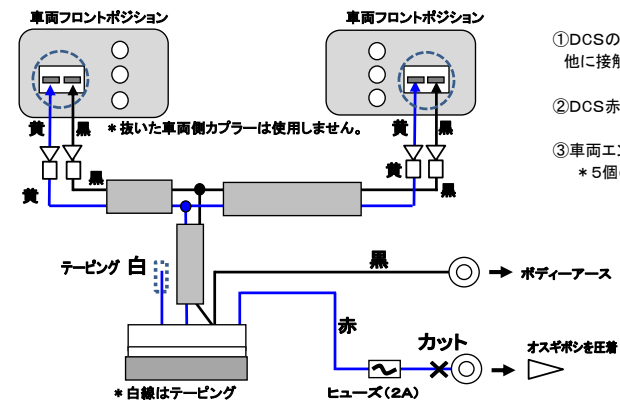
- <付属品> ●メイン接続ハーネス×1 ●サブ接続ハーネス×4本(黄×2本、黒×2本) ●タイラップバンド×4本 ●オスギボシ&スリーブ×各5個
 ●電源ヒューズ(10A)×1 ●エレクトロタップ×1個

【取り付け上の注意】

- △ **注意** ◎取付作業には配線加工をしますので圧着ベンチ、絶縁テープ等が必要です。
 *誤配線・接触不良等による本体破損はクレームの対象にはなりませんので慎重に取り付けてください。
 ◎ヘッドライト・バンパー等をはずして作業したほうがスムーズに取り付けがおこなえる場合があります。判断してから作業をおこなって下さい。
 *取り外し方などはディーラー、専門業者にて問い合わせください
 ◎ハーネス類は運転の妨げにならないようまとめて本体を固定して下さい。

【配線方法】

基本接続図



- ①DCSの白線は使用しません(拡張アダプター用)。他に接触せぬように確実にテーピングして下さい。
- ②DCS赤線の丸端子を根本からカットして付属のオスギボシを圧着して下さい。
- ③車両エンジンルームの前方カバーを脱着して下さい。
*5個のクリップを外し前方カバーを脱着して下さい。

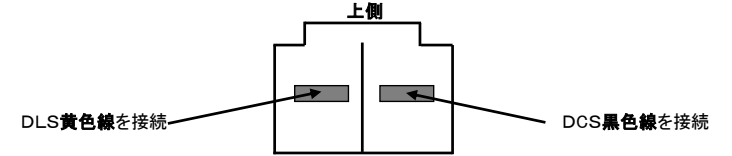
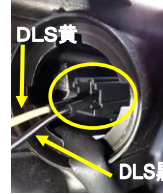


④車両のヘッドライトユニット後方のポジションカプラーの入っているキャップを開け、カプラーを外して下さい。



△ 注意

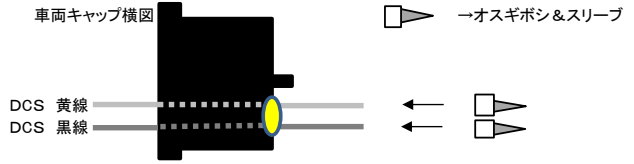
- ⑤抜いたカプラーのオス側へDLSサブハーネスを確実に差し込んで下さい(向かって右側にDCSの黒線、左側にDCSの黄線を差し込む)
 ●差し込み位置があります、図を参考に間違いない作業をおこなって下さい。
 差し込み位置を間違えると車両ヘッドランプユニットが破損する可能性があります。
 ●抜いた車両側のカプラーは使用しません。ヘッドライトユニット内に格納して下さい。



⑥車両のキャップにドリルで約φ 2.5mm~3.0mmの穴を開け、キャップ内側よりDCSの黄線と黒線を通して下さい。

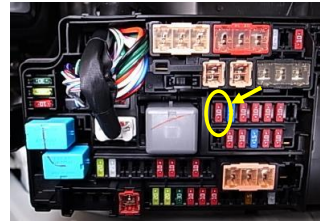
⑦キャップに配線を通した後、黄線と黒線にオスギボシを圧着接続して、DCSのサブハーネスとメインハーネスをギボシにて接続して下さい。

△ **注意** ⑧サブハーネスとキャップに開けた穴の隙間をゴム系の接着剤にて塞いで下さい。 *キャップ外側より水がかかっても大丈夫なように防水処理をおこなって下さい。



⑨IG12v電源はエンジンルーム内助手席側のヒューズBOX内の指定ヒューズより取り出して下さい(付属の電源ヒューズと交換)

●ECU IG2 No1(10A)のヒューズを抜き、付属の電源ヒューズに差し替えて下さい。DCSの赤線へオスギボシを圧着して電源ヒューズと接続して下さい。



⑩DCSの黒線を確実にボディアースして下さい。

⑪配線関係はエンジン可動部他に接触せぬように違いまわして固定して下さい。

【ノーマル復帰方法】

- ①DCSのヒューズを抜いて下さい。
- ②ヘッドライトユニット内に接続されているDCSハーネスを抜き、車両のポジションカプラーを純正状態に戻して下さい。

△ **注意** ③DCS-SWIによりノーマル復帰は出来ません。ご了承ください。